



▲内沼のまつりでは、市の無形民俗文化財に指定されている獅子舞がひろうされました(九月一日)

▲城山のまつりは、婦人会の手によるホットドック、おでん、氷水...とおふくろの味が売り物(九月二日)



ふるさとまつり

「伝統を誇るまつり」「新しいふれ合いを求めたまつり」今年も市内各地で、様々なまつりが繰り広げられました。



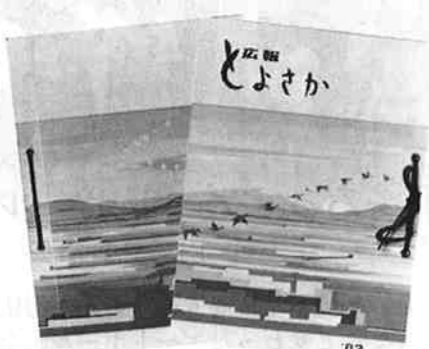
今年十一回目の「早通ふるさとまつり」は、八月二十五日と二十六日行われ、早通南小学校の鼓笛隊がまつりを盛り上げました(写真上)
元氣いっぱいの子供たちも猛暑にぐったり... (写真右)



差し上げます 広報とよさかの表紙

以前、皆さんのご家庭へ配付した広報とよさかを綴る表紙が若干残っています。ご希望の方は、各出張所か本庁の総務課広報広聴係へおいで下さい。

表紙の絵柄は、中央公民館大講堂の緞帳と同じもので、飯豊の山並みを背景に、緑豊かな田園や福島潟、整然とした市街地、それに白鳥やひしひしの舞い飛ぶ姿が描かれています。



シリーズ こんなまちに (5) 文化

物から心の時代へ



■ 畠山 栄喜太さん (笠柳・60歳)

市の文化協会の副会長をやって十年以上になるでしょうか。自分でも、将棋、囲碁、菊作りの会に入っています。将棋は昭和二十五年ころ、当時、うわさで強いと言われていた人たちを集めて作った棋友会が今でも続いています。結成当時十一人でしたが、現在四十

生涯、趣味や生きがいを



■ 水落 和子さん (朝日町3・27歳)

自宅でピアノ教室を開いて六年目になります。実は、七月に生徒たちの発表会を市の中央公民館で開いたんです。豊栄市で行ったのは初めてでしたが、たくさんの方が聴きにきてくれました。十月六日には、音楽文化協会の定期演奏

人くらいになりました。豊栄市からは今までに三人の県名人が出ていますし、県全体で見てもレベルは高い方だと思います。

毎年十一月三日を中心に市の文化祭が開かれています。出品数が多くなつて、中央公民館では狭くなつてきている現状です。文化会館がいつときも早くできることを望んでいます。いずれにしてもこれからは物質的なものだけでなく、精神的な心の豊かさがますます求められる時代になると思いますね。

会も予定されています。中央公民館は専門の施設じゃないから仕方ないんですが、小さくても音響効果の良い音楽ホールなんか是非ほしいですね。

音楽に関して言えば、豊栄市はこれからのまちだと思います。今習っている子供たちが大きくなつたころには、市の音楽人口も随分増えていっていると思います。どんなに歳をとつても趣味を楽しんだり、生きがいを持っている人が多いまち、そういったまちが文化都市と言えるんじゃないでしょうか。

市の現況

- 市の文化協会加盟団体(種目)
 - ▽洋画
 - ▽書道
 - ▽日本画
 - ▽写真
 - ▽川柳
 - ▽俳句
 - ▽生花
 - ▽菊
 - ▽つばき
 - ▽さつき
 - ▽銘木
 - ▽錦鯉
 - ▽将棋
 - ▽囲碁
 - ▽民謡
 - ▽詩吟
 - ▽音楽
 - 以上十七種目
- 文化活動

十一月三日の市の文化祭を中心に、各団体が年間を通じて発表会や大会などを開催。ひしのみ(ひしのみ同人社)「ぐくちなしの花」葛



■ 菊花展

塚地区大正会)などの文芸誌が定期発行。

- 文化施設
 - ▽公民館
 - 中央公民館、木崎地区公民館、岡方地区公民館、長浦地区公民館、早通地区公民館
 - ▽博物館
- 市の指定文化財
 - ▽有形文化財
 - 豊栄市役所文書、佐藤家文書、倉嶋家文書、赤絵花菱唐草文灯笼一对(太丘焼)、武者絵深鉢一個(太丘焼)、市内各遺跡出土品一括、上黒山遺跡出土品一括、鳥屋遺跡発掘調査出土品一括
 - 以上八件
 - ▽無形民俗文化財
 - 内沼の獅子舞、内島見の神楽、高森の神楽、他門の神楽、嘉山の神楽、葛塚の盆踊り、正尺の神楽、長場の神楽
 - 以上八件

■市史編纂事業
豊栄市の原始、古代から現代までの歩みを記述する市史は、全部で八巻を予定しており、現在、刊行準備中。

※「ご意見」「ご提言」など何でも結構です。市役所総務課広報広聴係(☎七―三四〇―内線二―三)までお寄せ下さい。